

Ryukoku

# 親和会だより

111号  
2016.9



# CONTENTS

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 2016年度親和会定期総会 報告          | 03 |
| 2016年度親和会事業計画             | 04 |
| 2016年度親和会予算               | 06 |
| 2015年度親和会決算               | 07 |
| 親和会長 就任挨拶 2016年度親和会本部役員紹介 | 08 |
| 親和会長 退任挨拶 2016年度親和会本部役員紹介 | 09 |
| 親和会講演会 講演録                | 10 |
| 大学懇談会 講演録                 | 12 |
| Information               | 14 |
| Schedule 2016年10月～2017年3月 | 15 |
| 保護者相談窓口のご案内               |    |

## 表紙写真: 経済学部留学生パーティー

毎年恒例となっている「経済学部留学生パーティー」は、約30年前に経済学部の教職員有志によって始められ、2003年からは正式に学部が主催しています。

現在、経済学部・経済学研究科では94名の外国人留学生が学んでおり、パーティーには留学生と教職員が40名近く参加して、新入生紹介や抽選会などを行い、料理を囲みながら交流を深めました。表紙の写真は、このパーティーでの集合写真です。

「経済学部留学生パーティー」を開催するにあたって、親和会から助成をいただきました。本事業へのご理解・ご支援に深く感謝いたします。経済学部では、今後も多文化共生キャンパスの展開を積極的に進めてまいります。

## 第55回親和会定期総会、親和会講演会を開催！

2016年5月7日(土)に、深草キャンパス3号館において、第55回親和会定期総会、親和会講演会、全国保護者懇談会(京都会場)を開催しました。



親和会定期総会は、年に1度、龍谷大学学生の全保護者へ案内を送付し、会計・会務の報告、予算の承認、理事及び監事の選出、その他必要な事項を審議いただき、最も重要な会議です。多くの保護者の皆様に参加いただきやすいよう、今年度も全国保護者懇談会(京都会場)と合わせて開催いたしました。

全国保護者懇談会(京都会場)では、最初に、赤松徹眞学長にご挨拶いただき、保護者の皆様の関心の高い龍谷大学の就職状況について、塩見洋一キャリアセンター長よりご説明いただきました。

引き続き、定期総会においては、2015年度事業報告及び決算報告、2016年度新役員の選出、2016年度事業計画及び事業予算について審議いただき、全ての議案について承認をいただきました。

親和会の新たな取り組みとして、「親和会優秀者表彰制度」を創設することが承認されました。これは、学業や学業以外の分野で著しい成績・成果をおさめた個人・ゼミ・団体等に対し、学生が意欲的に自らの目標に向かって自己研鑽することを奨励する制度です。多くの学生が本制度の表彰を受けられるような様々な観点から学生の活動を取り上げ、表彰する制度としてまいります。

親和会講演会では、日本料理アカデミー理事として、和食の無形文化遺産登録に大きく貢献された、龍谷大学農学部伏木亨教授をお迎えし、「京料理と龍谷大学のコラボレーション」をテーマに講演をいただきました(講演内容の詳細はP10を参照ください)。

講演会終了後は、子どもの学修成績について教職員と直接面談を行う「学修懇談会」、進路・就職について面談を行う「就職懇談会」、そのほか「留学説明会」、「学生生活相談」など様々な相談会を開催し、会場は熱心に相談される保護者の皆様で賑わいました。

また、キャンパス内においては、池坊華道部、美術部、書道部、写真部による学生芸術作品展示、茶道部による野点(抹茶接待)を実施。多くの保護者の皆様に、学生生活に触れていただきました。野外ステージで実施した野点では、お茶とお菓子をお出しして、キャンパスで“ほっこり”した時間を過ごしていただきました。

定期総会・全国保護者懇談会の終了後は、3号館地下食堂において保護者相互の懇親を深める懇親会を開催。龍谷大学が誇る吹奏楽部とバトン・チア SPIRITSによる毎年恒例の共演アトラクションも懇親会に華を添え、和やかに懇親を深めていただくことができました。

# 2016年度 親和会事業計画

## A. 保護者対象事業

### 1. 2016年度(第55回)親和会定期総会の開催

日 時: 2016年5月7日(土) 場 所: 龍谷大学深草学舎

### 2. 全国保護者懇談会(大学との共催)の開催

時 期: 2016年5月中旬～7月中旬

内 容: ①大学現況報告、②親和会事業説明、③個別相談またはグループ懇談(成績・就職・学生生活)④懇親会

### 3. 三者(大学・親和会・校友会)共催事業の開催

#### ■大学懇談会(大阪)の開催

大阪における保護者懇談会は、「大学懇談会」と称して、校友会(卒業生組織)と連携して実施。

日 時: 2016年7月17日(日)

場 所: リーガロイヤルホテル大阪

#### ■龍谷大学ホームカミング・デー2016の開催

龍谷祭(学園祭)の開催期間中に保護者・卒業生を対象とした見学企画イベントを開催。

日時・場所: 2016年10月29日(土) 瀬田学舎

2016年11月6日(日) 深草学舎

内 容: 本願寺書院飛雲閣見学ツアー、龍谷祭模擬店利用券配付、吹奏楽部・パトン・チアSPIRITSライブ等(予定)

#### ■資格取得支援事業の開催

税理士や会計士等をを目指す学生を対象に、龍谷大学校友会職域支部の職業会計人グループ(RAS)会員の協力のもと、説明会・相談会・講習会等を開催。

日 時: 4月～12月にかけて適宜開催 場 所: 龍谷大学深草学舎

#### ■認知度向上及び志願者確保等を目的とした事業の開催

本学の認知度向上及び新たな志願者の掘り起こし等を目的としたイベント、事業を展開。2016年度は、重点地域として広島・香川・福井・大阪を設定し事業に取り組む。

日 程: 2016年5月～12月頃を予定 場 所: 広島・香川・福井・大阪

内 容: 入試イベントの開催、高大連携イベントの開催、地元中・高校生と本学課外活動サークルとの交流事業、合同企業説明会、メディア媒体による情報発信 等

### 4. 広報関連事業 「親和会だより」発行、保護者向けホームページ更新

「親和会だより」を年2回発行・郵送、および保護者向けホームページの更新。

### 5. 保護者への成績表送付事業支援(年2回予定)

送付時期: 第2学期成績 2016年3月下旬

第1学期成績 2016年9月下旬

送付対象: 各学部・短期大学部(大学院生除く) 保証人宛に発送。

### 6. 龍谷総合学園学校保護者会連合会活動

龍谷総合学園学校保護者会連合会活動へ参画し活動を推進。

## B. 学生・大学支援事業

### 1. 親和会奨学事業の実施

#### ■親和会海外研修奨学金制度(夏期・春期の年2回)

学生が自主的に計画した海外研修に対し奨学金を給付。

「自己研鑽コース(10万円以内)」

「研究コース(30万円以内)」

#### ■親和会学生活動奨励金制度

学内外の活動を問わず、他の範となるべき優秀な業績をおさめた学生の団体に対して奨励金を給付。

#### ■親和会学生救済型奨学金制度

修学の意志はあるが、保護者(家計支持者)の死亡・離職・失職等により学費工面が困難となった学生に対して、学費等支援を行う学生救済型の奨学金を給付。

### 2. 自然災害救済支援活動の実施

#### ■親和会自然災害特別見舞金制度

学生・保護者の自然災害による被災者に対し、見舞金を給付。

また、東日本大震災により被災した学生の帰省費用の援助を継続して実施。

### 3. 親和会助成事業の実施

#### ■教育・研究活動助成制度

学生個人、又は団体による自主的な学修・研究活動を支援することを目的とし、課題研究発表会の開催や論文集作成等に対して助成。

#### ■特別助成制度

全国大会出場、周年記念事業等の臨時的な課外活動及び大学事業に対して助成。

### 4. 入学記念品の贈呈

歓迎の意を込めて、新入生に記念品を贈呈。

### 5. 卒業時の表彰制度

卒業生の大学への帰属意識醸成を目的として、在学中、優秀な活動・業績を収めた学生に対し、「親和会長賞」を贈呈し、卒業式においてその表彰を実施。

### 6. 大学の学生支援事業への助成

龍谷大学が実施する学生支援事業に対し直接的な助成を行い、その事業の一層の充実及び拡大を目指すよう協力。

- ① 課外活動等への助成
- ② 学生健康管理(健康診断)への助成
- ③ 就職・キャリア開発支援業務への助成
- ④ 宗教教育活動への助成
- ⑤ 海外研修事業への助成

### 7. 防災備蓄品等整備にかかる助成

全学的な防火・防災に対応し、災害発生時の対応を強化するため、大学の行う防災備蓄品等整備にかかる費用への助成を行い、親和会として危機管理対策の充実に寄与。

### 8. 「仏教の思想」科目テキストにかかる助成

全学必修科目である「仏教の思想」科目を履修する入学生(編転入生含む)に対し、本科目のテキスト(「釈尊と親鸞」)の購入にかかる費用を助成。

### 9. 親和会優秀者表彰制度(新設)

様々な分野で著しい成績・成果を収めた個人・ゼミ・団体等に対し、学生が意欲的に自らの目標に向かって自己研鑽することを奨励。

### 10. 大学募金活動への協力

教育・研究・学生活動支援や施設整備の環境整備等の目的で、大学が実施する募金活動(主に新入生対象)に賛同し、寄付の呼びかけを行う。

### 11. 積立金事業

将来的な展望に立ち、継続的に学生生活を支援し、親和会事業を円滑に運営できるよう積立金事業を実施。

- ① 奨学金積立金
- ② 学生施設・課外活動支援積立金
- ③ 学生災害特定引当積立金
- ④ 記念事業積立金

# 2016年度 龍谷大学親和会予算

自 2016年4月1日  
至 2017年3月31日

## ■収入の部

(単位:円)

| 款 項 | 科 目    | 予 算 額 ①     | 前年度予算額②     | 前年比予算額差異<br>③(①-②) |
|-----|--------|-------------|-------------|--------------------|
| 1   | 会 費    | 155,901,000 | 154,035,000 | 1,866,000          |
| 1   | 会 費    | 141,645,000 | 139,125,000 | 2,520,000          |
| 2   | 入 会 金  | 14,256,000  | 14,910,000  | △ 654,000          |
| 2   | 寄 付 金  | 0           | 0           | 0                  |
| 3   | 雑 収 入  | 20,000      | 20,000      | 0                  |
| 4   | 資産運用収入 | 86,314      | 99,442      | △ 13,128           |
| 5   | 前年度繰越金 | 55,489,846  | 55,723,143  | △ 233,297          |
|     | 合 計    | 211,497,160 | 209,877,585 | 1,619,575          |

## ■支出の部

(単位:円)

| 款 項 目 | 科 目              | 予 算 額 ①     | 前年度予算額②     | 前年比予算額差異<br>③(①-②) |
|-------|------------------|-------------|-------------|--------------------|
| 1     | 事 業 費            | 149,180,000 | 141,570,000 | 7,610,000          |
| 1     | 課外活動助成費          | 18,400,000  | 18,400,000  | 0                  |
| 1     | クラブ活動助成費         | 10,000,000  | 10,000,000  | 0                  |
| 2     | 集団指導助成費          | 5,000,000   | 5,000,000   | 0                  |
| 3     | 学生会行事助成費         | 1,400,000   | 1,400,000   | 0                  |
| 4     | 親和会学生活動奨励金       | 2,000,000   | 2,000,000   | 0                  |
| 2     | 福利厚生助成費          | 4,750,000   | 4,300,000   | 450,000            |
| 1     | 健康管理費            | 3,300,000   | 3,000,000   | 300,000            |
| 2     | 保健管理センター助成費      | 550,000     | 500,000     | 50,000             |
| 3     | 学生災害補償費          | 900,000     | 800,000     | 100,000            |
| 3     | 就職・キャリア開発助成費     | 9,000,000   | 9,000,000   | 0                  |
| 4     | 学生生活助育助成費        | 16,200,000  | 12,200,000  | 4,000,000          |
| 1     | スクールバス運行助成費      | 2,700,000   | 2,700,000   | 0                  |
| 2     | 学生会館運営助成費        | 500,000     | 500,000     | 0                  |
| 3     | 宗教教育助成費          | 2,000,000   | 2,000,000   | 0                  |
| 4     | 特別助成費            | 11,000,000  | 7,000,000   | 4,000,000          |
| 5     | 国際交流助成費          | 4,500,000   | 5,000,000   | △ 500,000          |
| 1     | 親和会海外研修奨学金       | 3,000,000   | 3,000,000   | 0                  |
| 2     | 海外研修助成費          | 1,500,000   | 1,000,000   | 500,000            |
| 3     | 海外友好ﾎﾂｰ助成費       | 0           | 1,000,000   | △ 1,000,000        |
| 6     | 全国保護者懇談会実施費      | 43,000,000  | 45,000,000  | △ 2,000,000        |
| 7     | 広報事業費            | 6,000,000   | 6,000,000   | 0                  |
| 8     | 教育・研究助成費         | 8,000,000   | 8,000,000   | 0                  |
| 9     | 共催事業助成費          | 4,000,000   | 4,000,000   | 0                  |
| 10    | 新入生歓迎記念品費        | 5,200,000   | 5,200,000   | 0                  |
| 11    | 卒業時表彰費           | 600,000     | 600,000     | 0                  |
| 12    | 親和会学生救済型奨学金      | 10,000,000  | 10,000,000  | 0                  |
| 13    | 自然災害特別見舞金        | 2,000,000   | 2,000,000   | 0                  |
| 14    | 保護者成績表送付助成費      | 4,000,000   | 4,000,000   | 0                  |
| 15    | 防災備蓄品等整備助成金      | 1,500,000   | 1,500,000   | 0                  |
| 16    | 「仏教の思想」科目テキスト助成費 | 7,280,000   | 6,370,000   | 910,000            |
| 17    | 親和会優秀者表彰費        | 4,750,000   | 0           | 4,750,000          |
| 2     | 運 営 費            | 23,700,000  | 23,400,000  | 300,000            |
| 1     | 人件費              | 4,500,000   | 4,500,000   | 0                  |
| 2     | 印刷製本費            | 1,000,000   | 1,000,000   | 0                  |
| 3     | 郵便費              | 1,000,000   | 1,000,000   | 0                  |
| 4     | 出張旅費             | 6,800,000   | 6,500,000   | 300,000            |
| 5     | 会議費              | 6,500,000   | 6,500,000   | 0                  |
| 6     | 記念品・謝礼費          | 3,000,000   | 3,000,000   | 0                  |
| 7     | 備品費              | 200,000     | 200,000     | 0                  |
| 8     | 雑費               | 200,000     | 200,000     | 0                  |
| 9     | 慶弔経費             | 500,000     | 500,000     | 0                  |
| 3     | 龍谷総合学園学校保護者会連合会費 | 1,200,000   | 1,160,000   | 40,000             |
| 4     | 引 当 積 立 金        | 20,000,000  | 20,000,000  | 0                  |
| 1     | 奨学金積立金           | 5,000,000   | 5,000,000   | 0                  |
| 2     | 学生施設・課外活動支援積立金   | 5,000,000   | 5,000,000   | 0                  |
| 3     | 学生災害特定引当積立金      | 5,000,000   | 5,000,000   | 0                  |
| 4     | 記念事業積立金          | 5,000,000   | 5,000,000   | 0                  |
| 5     | 予 備 費            | 17,417,160  | 23,747,585  | △ 6,330,425        |
| 6     | 次年度繰越金(決算後に確定)   | 0           | 0           | 0                  |
|       | 合 計              | 211,497,160 | 209,877,585 | 1,619,575          |



# 2015年度 龍谷大学親和会決算

自 2015年4月1日  
至 2016年3月31日

## ■収入の部

(単位:円)

| 款 項 | 科 目    | 予 算 額 ①     | 決 算 額 ②     | 差 異 ③(①-②)  |
|-----|--------|-------------|-------------|-------------|
| 1   | 会 費    | 154,035,000 | 155,932,000 | △ 1,897,000 |
| 1   | 会 費    | 139,125,000 | 139,867,000 | △ 742,000   |
| 2   | 入 会 金  | 14,910,000  | 16,065,000  | △ 1,155,000 |
| 2   | 寄 付 金  | 0           | 0           | 0           |
| 3   | 雑 収 入  | 20,000      | 20,000      | 0           |
| 4   | 資産運用収入 | 99,442      | 99,442      | 0           |
| 5   | 前年度繰越金 | 55,723,143  | 55,723,143  | 0           |
|     | 合 計    | 209,877,585 | 211,774,585 | △ 1,897,000 |

## ■支出の部

(単位:円)

| 款 項 | 科 目              | 予 算 額 ①     | 決 算 額 ②     | 差 異 ③(①-②)   |
|-----|------------------|-------------|-------------|--------------|
| 1   | 事 業 費            | 141,570,000 | 113,332,121 | 28,237,879   |
| 1   | 課外活動助成費          | 18,400,000  | 18,400,000  | 0            |
| 1   | クラブ活動助成費         | 10,000,000  | 10,000,000  | 0            |
| 2   | 集団指導助成費          | 5,000,000   | 5,000,000   | 0            |
| 3   | 学生会行事助成費         | 1,400,000   | 1,400,000   | 0            |
| 4   | 親和会学生生活活動奨励金     | 2,000,000   | 2,000,000   | 0            |
| 2   | 福利厚生助成費          | 4,300,000   | 4,300,000   | 0            |
| 1   | 健康管理費            | 3,000,000   | 3,000,000   | 0            |
| 2   | 保健管理センター助成費      | 500,000     | 500,000     | 0            |
| 3   | 学生災害補償費          | 800,000     | 800,000     | 0            |
| 3   | 就職・キャリア開発助成費     | 9,000,000   | 9,000,000   | 0            |
| 4   | 学生生活助育助成費        | 12,200,000  | 7,895,000   | 4,305,000    |
| 1   | スクールバス運行助成費      | 2,700,000   | 2,700,000   | 0            |
| 2   | 学生会館運営助成費        | 500,000     | 500,000     | 0            |
| 3   | 宗教教育助成費          | 2,000,000   | 1,620,000   | 380,000      |
| 4   | 特別助成費            | 7,000,000   | 3,075,000   | 3,925,000    |
| 5   | 国際交流助成費          | 5,000,000   | 2,283,560   | 2,716,440    |
| 1   | 親和会海外研修奨学金       | 3,000,000   | 1,907,530   | 1,092,470    |
| 2   | 海外研修助成費          | 1,000,000   | 376,030     | 623,970      |
| 3   | 海外友好ﾎﾂｰ助成費       | 1,000,000   | 0           | 1,000,000    |
| 6   | 全国保護者懇談会実施費      | 45,000,000  | 39,602,033  | 5,397,967    |
| 7   | 広報事業費            | 6,000,000   | 4,000,000   | 2,000,000    |
| 8   | 教育・研究助成費         | 8,000,000   | 5,099,000   | 2,901,000    |
| 9   | 共催事業助成費          | 4,000,000   | 4,000,000   | 0            |
| 10  | 新入生歓迎記念品費        | 5,200,000   | 4,582,000   | 618,000      |
| 11  | 卒業時表彰費           | 600,000     | 476,280     | 123,720      |
| 12  | 親和会学生救済型奨学金      | 10,000,000  | 2,200,000   | 7,800,000    |
| 13  | 自然災害特別見舞金        | 2,000,000   | 39,980      | 1,960,020    |
| 14  | 保護者成績表送付助成費      | 4,000,000   | 3,584,968   | 415,032      |
| 15  | 防災備蓄品等整備助成金      | 1,500,000   | 1,500,000   | 0            |
| 16  | 「仏教の思想」科目テキスト助成費 | 6,370,000   | 6,369,300   | 700          |
| 2   | 運 営 費            | 23,400,000  | 21,780,758  | 1,619,242    |
| 1   | 人件費              | 4,500,000   | 3,675,772   | 824,228      |
| 2   | 印刷製本費            | 1,000,000   | 900,066     | 99,934       |
| 3   | 郵便費              | 1,000,000   | 411,474     | 588,526      |
| 4   | 出張旅費             | 6,500,000   | 6,505,628   | △ 5,628      |
| 5   | 会議費              | 6,500,000   | 5,883,177   | 616,823      |
| 6   | 記念品・謝礼費          | 3,000,000   | 3,649,976   | △ 649,976    |
| 7   | 備品費              | 200,000     | 318,060     | △ 118,060    |
| 8   | 雑費               | 200,000     | 116,958     | 83,042       |
| 9   | 慶弔経費             | 500,000     | 319,647     | 180,353      |
| 3   | 龍谷総合学園学校保護者会連合会費 | 1,160,000   | 1,171,860   | △ 11,860     |
| 4   | 引 当 積 立 金        | 20,000,000  | 20,000,000  | 0            |
| 1   | 奨学金積立金           | 5,000,000   | 5,000,000   | 0            |
| 2   | 学生施設・課外活動支援積立金   | 5,000,000   | 5,000,000   | 0            |
| 3   | 学生災害特定引当積立金      | 5,000,000   | 5,000,000   | 0            |
| 4   | 記念事業積立金          | 5,000,000   | 5,000,000   | 0            |
| 5   | 予 備 費            | 23,747,585  | 0           | 23,747,585   |
| 6   | 次年度繰越金           | 0           | 55,489,846  | △ 55,489,846 |
|     | 合 計              | 209,877,585 | 211,774,585 | △ 1,897,000  |

## 親和会長 就任挨拶



おか りょう

岡 玲

本年5月より、龍谷大学親和会の会長を務めさせていただきますことになりました。龍谷大学は創立377年、この親和会も50年以上の歴史を有する全国屈指の保護者会です。この会長を引き受けさせていたくことは、誠に身の引き締まる思いであります。

前任の野村康治会長には9年間、親和会活動の中心となって携わっていただき、様々な大学事業への協力、親和会の50周年事業の成功、卒業時表彰制度の創設、「仏教の思想」科目テキストへの助成、今年度、新たに始める学生支援のための「親和会優秀者表彰制度」の創設などにもご尽力いただきました。特に、大学、卒業生会である校友会、保護者会である親和会の三者が協調して、学生支援・大学支援を円滑に展開できるように、こまやかな調整活動を行っていただきました。深く感謝申し上げます。

このたび会長就任にあたり、親和会の歴史を拝見させていただくと、歴代会長や役員方が、子どもだけでなく大学全体の発展も視野に入れ、幅広い活動を行っていただいたことに、あらためて感謝申し上げます。

さて、親和会の大きな事業であります「全国保護者懇談会」全国29ヶ所での開催は、数ある大学のなか、トップクラスの会場数です。その懇談会において、保護者の皆さんから「龍谷大学は面倒見がいいですね」「学生のことを大切に見ていただいていますね」とのお言葉をいただきました。教員の方々だけでなく、就職を担当するキャリアセンターの職員、また他の職員の方々もしっかりと学生に向き合っていたということが、とても評価されていました。

龍谷大学は建学の精神として、親鸞聖人の生き方を指針とした「浄土真宗の精神」を標榜しています。親鸞聖人の生き方に学び、真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする人間を育てることを願い、その具体的項目として、5つ内容が示されています。

すべてのいのちを大切にする「平等」の心  
真実を求め真実に生きる「自立」の心  
常にわが身をかえりみる「内省」の心  
生かされていることへの「感謝」の心  
人類の対話と共存を願う「平和」の心

これらの心が、まさに大学の中に息づいている証拠が、先の保護者懇談会での言葉であるといえます。すべての命を大切にする「平等」の心がそのまま具現化されていると思います。今後も、建学の精神をもとに発展していく龍谷大学で、子ども達が学んでいることに喜びを感じながら、保護者会としての様々な活動を発展していけるよう、何とぞご協力よろしくお願いいたします。

## 2016年度 親和会本部役員紹介



おか りょう

会長 岡 玲



なんぶ まつみ

副会長 南部 松見



みなみ かずみ

副会長 南 和美



とりみ よしひろ

副会長 鳥見 好宏



## 親和会長 退任挨拶



のむら こうじ  
**野村 康治**

慈光照護のもと、皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。

在任中は、親和会員をはじめ、本部役員、各地域理事の方々、その他関係各位の皆さま並びに卒業生組織である校友会の方々にも支えられ、任務を終えることが出来ました。深く御礼申し上げます。

副会長5年、会長として4年の長きにわたって親和会にお育てを賜りました。9年の間には、龍谷大学370周年記念事業や親和会結成50周年事業にも関わらせて頂きました。また、政策学部や農学部が開設し、国際学部も改編されました。それに伴う整備事業のなかで、学生にとっての学びやすさと地球環境を考えられていることも聞かせていただきました。特に仏教総合博物館として開設された龍谷ミュージアムは、龍谷大学ならではの知的財産の蓄積と研究に驚愕いたしました。世界最古級の世界地図・解

体新書の初版本・芝浦製作所(後の東芝)の創設者田中久重による須弥山儀・奈良絵本の竹取物語・三十六歌仙畫帖など親和会記念品もすべて龍谷大学所蔵のモチーフです。

その他にも、明治25年広島での赤十字第3回総会で赤松連城元総理(学長)が仏教の平等心をもとに戦地に於いては「敵も味方も救う」と「国の分界なき」ことを講演されたこと、関東大震災のおり「カルピス」を無償提供された三島海雲さんが卒業生であったこと、子どもと共に建学の精神から「心の大切さ」を学ばせていただきました。

どうぞ皆さまも親和会活動が、ひとり一人の子どもへの願いを届ける活動となるよう、ご理解とご協力、ご教導くださいますようお願い申し上げます。

退任に際し、今後の龍谷大学の発展と親和会活動の充実を心より念じ挨拶とさせていただきます。



えじり  
監事 **江尻 ゆか**



むらぎし じゅんこ  
監事 **村岸 純子**



いわた なおこ  
常任理事 **岩田 直子**



まつもと ともこ  
常任理事 **松本 智子**

# 「京料理と龍谷大学のコラボレーション」

伏木 亨 農学部教授



ふしき とおる

伏木 亨

- 1953年舞鶴市生まれ、滋賀県に育つ。1975年京都大学農学部卒業、1994年より京都大学農学研究科食品生物科学専攻教授。
- 2015年より龍谷大学農学部食品栄養学科教授、龍谷大学食と農の総合研究所附属食の嗜好研究センター長併任。
- 専門は食品・栄養化学。研究テーマは、油脂やダシのおいしさのメカニズムの解明、おいしさの客観的評価手法の開発研究。
- 日本栄養・食糧学会評議員、日本香辛料研究会会長、日本料理アカデミー理事。
- 2008年安藤百福賞、2009年日本栄養・食糧学会賞、2012年日本農芸化学会賞、同年飯島食品科学賞、2014年日本味と匂学会賞授賞、同年紫綬褒章受章。
- 専門の学術論文の他に、著書に、味覚と嗜好のサイエンス(丸善)、おいさを科学する(ちくま新書)、人間は脳で食べている(筑摩新書)、コクと旨味の秘密(新潮文庫)、だしとは何か(アイ・ケイコーポレーション)、日本料理大全(シュハ・イニシアチブ)など。

私は、食べ物の美味しさというものについて30年ほど専門に研究しています。今日は美味しさというのはどのような発展性があるのか、ということをお話させていただきます。

昨年4月に私は龍谷大学に赴任しましたが、その後、食の嗜好研究センターができました。字のとおり食の美味しさというものを専門に追究するセンターです。

食の美味しさというのは、極めて身近な話ですが、これを科学的に解明する、或いは追究するというのは学問分野ではありませんでした。多くの研究者がこれに研究したいと思っていたのですが、なかなか手がつかずになっていたところに、丁度このセンターを介して研究ができるということで、大変張り切っているところです。このセンターは、食嗜好を研究するところと日本料理を研究するところと、主に2つに分けられています。

最初に日本料理を研究するグループをご紹介します。京都の有名料亭ばかりの料理長で構成されており、これらのお店のミシュラン星を全部足すと20近くあるはずです。月に1回程度、日本料理において科学をどのように取り入れて行くか、ということをお話しています。我々は、世界で一番美味しい日本料理を作り続けなければならないわけですが、そのためには、日本料理はどんどん変革していく必要があります。しかし、日本料理の伝統を壊してしまうと、それでは元も子もない。伝統を守りながらも、鋭く革新された料理が、世界で一番美味しい日本料理でなければなりません。こういう観点から、今年2月には、「日本料理の国境線」というテーマで成果発表会を行いました。

次に、料理、或いは農作物、食品に付加価値を付けて美味しくしていく、ベースになる策というものはどういうものかということをお話したいと思います。

美味しさというのは、実はまだ科学にはなっていないかもしれませんが、世界中或いは日本中で美味しさはたいへん大切だと思われてきました。例えば、生活の質を高めるという観点からしても、介護の食、或いは病院の疾病を持った人の食事、或いは個人のダイエット、学校給食など、制限のある食をいかに美味しく食べてもらうのか、というのは極めて大事な問題です。また、食育という言葉が10数年来活発になっていますが、やはり日本の伝統を継承するということは、子供達に次世代の文化を担って貰うという非常に大事なことです。

さて、例えば、人は、苺を買い、これを食べると美味しいと思うのに、1秒かからない。同じ人が生牡蠣を食べても、やはり1秒くらいで、これ美味しいとか、これはちょっと古いんじゃないの?という評価をすることができます。このようにどんな食べ物でも、私達は食べてから1秒以内に美味しさがわかる。0.5秒でわかるということは脳の中の速度からみても、100も200も考えているのではなく、多分3つか4つか考えていない。ということは、美味しさというものは、3つか4つで完全に表現できる。3つか4つが分かれば美味しさというものが完全にわかるということが言えると考えています。それが私の研究の出発点でした。

私は、美味しさは4つであると思います。

1つ目は、「生理的な欲求」。これは、人間でも動物でもどんなものでも、体が欲求しているものは美味しい、ということです。例えば、喉が渇いていると1杯目に飲むビールが非常に美味しい。しかし、水を何杯も飲んだ後、ビールを飲むとすごく苦くて、同じビールなのに、体が変わると味が変わる。つまり私達の美味しさ、食べたい、欲しい、好きというものは、体の欲求に強く影響されています。

お吸い物の塩分濃度は、約0.8~0.9%です。この数

字は、私達の血液中の塩分濃度と全く一緒です。つまり私達は自分の血液を濃くするのも嫌だし、薄くしてしまうのも嫌なのです。私達は、自分達の心地の良いもの、自分の体の中で、異変が起こらないように食べているということになります。

2つ目は、「食の文化」。これは食べ慣れているものは美味しいということです。子供の頃から食べたものの味を覚えていて最初から推定してから食べます。それに合うと、これは美味しい、合わない、これは違和感がある、美味しくない、と考えます。食べ慣れたものの安心感。予想と全然違う味がすると、ひょっとして、異物が入っているかもしれない、腐っているかもしれないという不安感がおこる。私達は安心のために、予想通りのものが欲しいと思っていることが、2つ目の食べ慣れた食の文化の美味しさと言えます。

3つ目は、「情報」。白ワインでいうと、初めてワインを飲む人に高級なワインを飲ますと、これなんかカビ臭いな、ほこり臭いような変な顔をします。1本450円くらいのスーパーで買ったワインを美味しいね、といって飲んでいきますね。ところが飲み慣れていくと、「高級な味というのはこうなんだよね」と、いろいろわかってきます。私達は、それが美味しいかどうか、ということは実はあまりわかっていなくて、これが美味しい、これが高級、これが本場ということを知り、それに近いものを美味しいと言っているのです。学ぶ事と味わう事が逆転しているというのが大半だと思います。特に大人になってから、味を知ったものの大半は、これが美味しいというふうに教えられて、情報も含めて判断しているというのが正しいのです。

また、私達はスーパーで買った物は何の躊躇もなく、食べられますよね。それは安全だということが分かっているからです。メーカー名、製造年月日、JASマーク、そういう文字情報が安全を保障してくれているから、私達は安心して食べられる。つまり私達は、情報というものを美味しさの極めて基本的なところにおいて、これが確保されているから食べられるということになります。

錯覚もあります。人間は、情報に依存しすぎて、錯覚することが多いです。例えば、縁日で焼き芋を新聞紙に包んでくれます。包んでくれるとなんか綺麗そうな気になる。でもその新聞紙は、どこかの倉庫にあって上をごきぶりが走っていたかもしれない。でもこの包むという行為だけで、安全に感じる。私達は「らしさ」の方が大事。情報が大事になり、情報に過剰に依存しています。

最後に4つ目、やみつきの美味しさ、「快感」です。日本全国5000人の嗜好調査で、年代、地方、性別に関係なく美味しいといったのは、チョコレート、ケーキ、牛丼、すきやきといったものでした。これらの共通点は難しいですが、油と砂糖と出汁が入っている、ということです。

実際に、脳の中の快感を発生する報酬系という所から出るドーパミンというものが、油、砂糖、出汁でぱっと出てくる。つまりチョコレートは美味しい、美味しいというのは快感。だから、やめられないのです。

食の嗜好研究センターは食育についても活動していますが、出汁を若い人に、子供達に飲んで貰おうという活動をしています。何故かという、出汁と砂糖と油というのは、本能の快感なんです。本能の快感なのだから、これに一旦美味しいと思ってしまった人達は、もうやめられないのです。

日本人は、油、砂糖の美味しさだけではなくて、出汁の美味しさにも満足できる。ということは、私達は子供達に出汁の美味しさを教えて、出汁は美味しいと思って貰えば、油、砂糖ばかりの食事から逃れることができます。それは将来の肥満、生活習慣病から逃れられる1つの選択肢をもつことになるかと思います。子供達にできるだけ、油、砂糖も美味しいけれども、出汁の美味しさも知って欲しい、これが食育の1つの切り口になると考えてきました。しかも、子供の頃に教えると、エネルギーがいらない中高年になっても、もうあまりカロリーもいらないから魚にしようとか野菜の煮物にしようとか、出汁の味に戻っていける。つまり子供の頃に年を取ってから帰れる場所を作っておいてあげる、これが活動の狙いの1つでもあります。

私達がやっている活動は、日本の料理を美味しくする、そしてその美味しさの主体となっている出汁の美味しさを子供達、大人達、若い人達にも知って貰う。それによって、美味しいだけでなく、砂糖や油がたくさんある食事ばかりにならないように、たまには、出汁のきいたカロリーの低い、あるいは繊維の多い、野菜の多い、そういう食事をして貰う。そのために活動しています。特に子供に教えることが有効であると考えています。

料理を中心に話しましたが、農学部ですから、農産物或いは開発された食品など、広いところに応用できないかと考えています。また今後、海外から安い食材がたくさん入ってくることになります。私達農学部としては、今までと違う農業、食品を作りあげないと、他の近郊の国々に負けてしまいます。つまりそこでも美味しさというものは極めて大きな付加価値ではないかと思います。美味しさが10倍あったら、値段も10倍、100倍つけることができます。これは価格競争に取り込まれない独自の付加価値を付ける1つの方法であるという風に考えております。

こういう風に食の嗜好というものは、幅広い応用があると考え、日夜活動しているところです。どうぞ皆さま方もご支援ください。

# 就職活動における企業の選択と 仕事に対する考え方

小林製薬(株) グループ統括本社  
業務改革センター センター長 藤城 克也 氏



ふじしろ かつや  
藤城 克也

1985年3月 龍谷大学経済学部卒業  
1985年4月 小林製薬株式会社入社  
1985年4月 全国製品営業事業部 広島営業所  
1986年4月 管理室 総務人事部 大阪人事課 人事係  
2001年4月 グループ統括本社 人事部 課長  
2004年4月 グループ統括本社 人事部 部長  
2008年4月 グループ統括本社 コーポレートブランド推進室 室長  
2009年4月 グループ統括本社 ビジネスシステムセンター 業務改革部 部長(シェアードサービス担当)  
2011年4月 グループ統括本社 業務改革センター 業務改革部 部長(IT担当)  
2014年4月 グループ統括本社 経営企画部 部長  
2016年7月 グループ統括本社 業務改革センター センター長

小林製薬で約24年間の人事部在籍時代に、数千名の学生さんと面接させていただき、また新入社員  
の成長を見てきた経験から、ご参考になる話ができれば、と思っております。

私が採用などしている時に、学生さんに話を聞いていると、親御さんから、簡単なことでも「こういうことは大切にしないさい」という指導とかアドバイスを受けている学生さんには、魅力を感じる事が多いです。そのように、親御さんの力は非常に大きくて、親御さんがきちんとお子さんに対して向き合って、教育あるいは、一緒に何かをやっていくというのは、極めて重要だとご理解いただきたいと思います。

では、大学時代にやっておいた方がいいことですが、学業は別にして大きく4つあります。

①元気に挨拶をすることと身の回りの整理整頓です。面接、仕事だけでなく、通常の人間関係においても、人は、第一印象が非常に大事です。面接でいうと、学生さんがドアをノックして部屋に入り、「龍谷大学の藤城です」と挨拶をして、面接官の前に座るまでのわずか数秒で、その人の8割の評価が決まっていると思ってもらっても、決して言い過ぎではないと思います。そこから、いろいろな質問をしながら、「思ったほど良くないかな」とか「第一印象よりなかなか良さそうだ」とか、評価が上がったり、下がったりするわけですね。そうしますと、第一印象が良くないと、そもそもスタートが違って、後に差が出てくるということです。ですので、基本的には、大きな声で挨拶をして、にこやかに面接をする。これは、面接だけでなく、人間関係においても大事ですね。あと、身の回りの整理整頓

をするということですが、仕事をしていて、机が散らかっている人には、仕事が遅い人が多いです。整理整頓ができるということは、書類が整理できる、仕事の優先順位がつけられる、あるいは取捨選択ができるということです。これができるといことが、仕事ができる大前提だと思います。こういう、身の回りの整理整頓をするということも、学生の時から、あるいは小さいときから親御さんが口を酸っぱくして言うべきではないかと思ひます。

②アルバイトや地域コミュニティに参加することです。大学のクラブやサークルと違うところは、幅広い年齢層の方とコミュニケーションをとることができることです。30、40、50歳位上の方々ともコミュニケーションをとらなければならないこともあるでしょう。お客様相手の仕事なら、お客様からお叱りを受けることも、理不尽なことを言われることもあるでしょう。すごくしんどいことですが、そういう経験しておくことが、社会に出て大事なことになります。保護者の方も、そういう参加に背中を押してあげてください。

③海外旅行や留学、あるいは難しいですが、留学生の受け入れなどで、異文化の方々とコミュニケーションをとることです。今、日本の会社で伸びている会社というのは、間違いなくグローバルでビジネスをしています。ということは、会社に入ると、日本以外の方々とのコミュニケーションが必要になってくるということです。語学ができなくても構いません。自分達と考え方が違うとか文化が違う方々と接して慣れておくことが大事です。



④クラブやサークル、あるいは趣味を持つことです。このことで、集中力や好奇心、やりきる力を得ることができます。結果を出すプロセスを学ぶことは、社会に出て重要になります。そして、親御さんは、お子さんが結果を出したときには褒めてあげてください。

続きまして、会社選びの話です。大前提として戦略的に考えるということです。単によく知っているからとか、売上げが大きいから、従業員が多いから、大企業だから大丈夫でしょうというのは、非常に危うい考え方だとご理解ください。戦略的に考えるとは、無駄な努力はしないということです。大手企業の中で勝ち目の少ない血みどろの競争をするより、まだ競争の少ない中堅・中小企業で、聞いたことがなかったけれども、おもしろそうな会社に入って、自分も会社も成長するという考え方もあるということです。

第1のポイントは、現在の規模と業績は将来を約束しないということです。知名度や従業員が多い会社、いわゆる大きな会社だけが良い会社でしょうか。老舗の大会社でも非常に厳しい状況に追い込まれていることもあります。上場企業で財務状況を見ても、過去の結果であると理解した方が良いでしょう。では、どうするかというと、実際に会社に行ってみて、それも何社か行ってみて、社員の元気が良い会社、雰囲気の良い会社というのは、現在の規模に拘わらず、伸びる可能性が高い。また、会社も事業も生き物ですから、周りの環境が変化しているのに応じて、会社の内容が変化していく会社、これは良い会社だと思います。それから、海外の売上比率が徐々になくなってきている会社です。日本は少子高齢化で国内のマーケットの伸びは期待できません。毎年、徐々にも海外の売上比率が伸びている会社は今後も生き残る可能性が高いだろうと思います。最後は、どんどん新しいことにチャレンジしている会社です。今の好調な事業に安穩としていては、何年か後にはだめになる可能性があります。最初は上手くいかなくても、新しいことにチャレンジし続けているうちに、新しい事業を探し出せる会社は良い会社ではないかと思います。お子さんが会社訪問するときには、「よく見てきなさい」と保護者の方から指導いただくのもよいと思います。

第2は、保護者の方々に気をつけていただきたいことですが、まず、お子さんの就職活動に関して、過度

な口出しはしないことです。お子さんの判断を重視するということです。お子さんが迷っていたら、助言者に徹するということです。「こうしなさい」ではなく、「AとBという選択肢があって、Aのメリットはこう、デメリットはこう、Bはこう」と「決めるのは、あなただからね」とあくまで、本人に決めさせるということです。もう1つは、会社に対してだけではないと思いますが、保護者の方が、本人の代わりに出てくるとマイナスにしかならないケースがよくあります。実際に弊社であつた例では、お母様が説明会の日程の問い合わせをしてられました。心配なのはわかりますが、それはやってはいけません。また、内定者で、4月1日入社なのに、直前にお父様から電話で「娘が入社辞退します」と連絡してられました。入社が迫っていますから、「事情をお聞きしたいので、来てください」と伝えましたら、お父様が来られて、平身低頭お詫びをされましたが、明らかに間違っていますよね。こういうことを繰り返しているとお子さんはいつまでたっても自立できません。

次に、会社が新入社員、あるいは学生さんに求めていることを5点お話ししたいと思います。

①人としての基本が身についている人。きちんと挨拶ができて、自分のことは自分でできること。簡単なようで、できていない人は多いです。

②素直に人の話をよく聞く人。これに関しては龍谷大学の学生さんは弊社でも評価が非常に高いです。

③好奇心の強い人。ビジネスの環境は変化していますから、いろんなことに興味、関心を持って、行動する人。

④決断力のある人。就職活動は典型ですが、A社とB社に内定をもらって、どちらに入社するか決めないと就職できませんから。そして、決断したら、後悔しないことです。

⑤結果にこだわる人です。社会に出ると結果が全てです。プロセスも評価しますが、結果を出せなくては、認められません。

あと少し補足ですが、採用活動では、基本的に人物本位です。ただ、筆記試験はあります。これは、ある意味パスポートであり、筆記試験対策は必須です。

以上、失礼なことも申しあげましたが、ご静聴ありがとうございました。

# Information

## ホームカミングデー2016を開催します

在学生の保護者・卒業生の皆さまを対象に「ホームカミング・デー2016」を開催いたします。開催日は、10月29日(土)に瀬田学舎、11月6日(日)深草学舎を予定しています。今年度も学生による学園祭「第94回龍谷祭」に併せて実施し、ご参加いただける保護者の方には、模擬店利用券をお配りします。また、事前申込が必要ですが、西本願寺書院・飛雲閣ツアーも企画しています。詳細は、同封の案内チラシをご覧ください。皆さまのご参加をお待ちしています。

## 保護者懇談会お礼 熊本・大分会場 案内

2016年度も京都を皮切りに全国27会場で「全国保護者懇談会」を開催いたしました。多くの方にご来場いただき、ありがとうございます。アンケートにおきましても、ご意見・ご感想をいただきありがとうございます。全国保護者懇談会は、保護者を対象とした大学・親会との共催事業です。2017年度も引き続き実施して参りたいと思います。

### ■2016年度 全国保護者懇談会日程表

| 開催地 | 会場                 | 開催日      | 参加者数 |
|-----|--------------------|----------|------|
| 京 都 | 龍谷大学深草学舎           | 5月7日(土)  | 574  |
| 山 口 | 山口グランドホテル          | 5月11日(水) | 17   |
| 札 幌 | JRタワーホテル日航札幌       | 5月19日(木) | 13   |
| 仙 台 | ホテルメトロポリタン仙台       | 5月20日(金) | 13   |
| 長 崎 | ANAクラウンプラザホテル長崎    | 5月22日(日) | 13   |
| 福 岡 | グランドハイアット福岡        | 5月23日(月) | 19   |
| 松 江 | 松江エクセルホテル東急(旧東急イン) | 5月31日(火) | 37   |
| 高 知 | ホテル日航高知旭ロイヤル       | 6月2日(木)  | 39   |
| 松 山 | 松山全日空ホテル           | 6月3日(金)  | 41   |
| 神 戸 | 神戸メリケンパークオリエンタルホテル | 6月8日(水)  | 55   |
| 和歌山 | ホテルグランヴィア和歌山       | 6月10日(金) | 47   |
| 大 津 | 大津プリンスホテル          | 6月11日(土) | 271  |
| 新 潟 | ANAクラウンプラザホテル新潟    | 6月13日(月) | 29   |
| 松 本 | ホテルブエナビスタ          | 6月14日(火) | 24   |
| 徳 島 | ホテルクレメント徳島         | 6月20日(月) | 29   |
| 高 松 | JRホテルクレメント高松       | 6月21日(火) | 59   |
| 鹿児島 | 城山観光ホテル            | 6月28日(火) | 25   |
| 東 京 | バレスホテル東京           | 6月30日(木) | 49   |
| 静 岡 | ホテルアソシア静岡          | 7月1日(金)  | 35   |
| 奈 良 | 奈良ホテル              | 7月4日(月)  | 108  |
| 岡 山 | ホテルグランヴィア岡山        | 7月7日(木)  | 67   |
| 広 島 | ホテルグランヴィア広島        | 7月8日(金)  | 122  |
| 名古屋 | 名古屋マリオットアソシアホテル    | 7月11日(月) | 85   |
| 鳥 羽 | 鳥羽国際ホテル            | 7月12日(火) | 34   |
| 金 沢 | ホテル日航金沢            | 7月13日(水) | 61   |
| 福 井 | 福井バレスホテル           | 7月14日(木) | 33   |
| 大 阪 | リーガロイヤルホテル大阪       | 7月17日(日) | 835  |

なお、熊本・大分会場については、以下のとおり開催いたします。詳細につきましては、後日送付します申込み案内をご確認ください。

|      |          |        |              |
|------|----------|--------|--------------|
| 熊本会場 | 10月3日(月) | 14:00～ | ホテル日航熊本      |
| 大分会場 | 10月4日(火) | 14:00～ | 大分オアシスタワーホテル |

## 2016年度第1学期(前期)成績表を保証人宛に送付します

年2回(3月・9月)、保証人宛に成績表を送付しております。9月下旬に、第1学期(前期)の成績を反映しました成績表を送付いたします。学修状況の確認、親子間のコミュニケーション等にお役立ていただければと思います。

なお、成績表や各種ご案内を送付させていただくため、送付先住所に変更がございましたら、必ず学生ご本人に各学部教務課で住所変更手続きを行っていただくようお願いください。

## セミナーハウス「ともいき荘」をご活用ください

セミナーハウス「ともいき荘」は、京都御所近くにあり、学生の正課授業(ゼミ)や課外活動だけでなく、保護者の皆さまもご利用いただけます。

1泊4762円～ご宿泊いただけます。その他利用方法等については、「ともいき荘」ホームページよりご確認ください。

<https://www.ryukoku.ac.jp/tomoikiso/>

## 熊本地方地震に伴う各種奨学金のご案内

4月14日に発生しました九州地方・熊本県を震源地とする地震に関しまして、被災されました皆さまに心から哀悼の意を表するとともにお見舞い申し上げます。

親和会では、被災した学生・ご家族に対しまして、親和会自然災害特別見舞金制度を設けている他、その他奨学金事業も実施しております。申請窓口は学生部となっておりますので、ご相談ください。

## 複数在籍者の親和会費一部返金手続きについて(1回生保護者対象)

親和会費は、「1会員(保護者)1会費」としています。本学にお子さまが2名以上在籍している場合は、最上級生1名を除き、親和会費をいただいております。但し、新入生については、入学手続きの関係により会費を一律にいただいておりますので、同封の会費返金申請書にて返金申請をお願いします。お手数ですが、親和会事務局までFAXまたは郵送にてご送付ください。





# Schedule 2016年10月～2017年3月

| 月   | 内 容        | 日にち        | 対 象                      |
|-----|------------|------------|--------------------------|
| 10月 | 授業実施日      | 10(体育の日)   | 全学共通                     |
|     | 報恩講        | 18         | 全学共通(終日休講)               |
|     | 履修辞退受付期間   | 10～14      | 学部・大学院・法科                |
|     |            | 20・21      | 短                        |
|     | 龍谷祭(瀬田)    | 29～30      | 全学共通(29法科のみ授業実施日)        |
| 11月 | 龍谷祭(深草)    | 4～6        | 全学共通(4・5法科のみ授業実施日)       |
|     | 授業実施日      | 23(勤労感謝の日) | 学部・短大・大学院                |
| 12月 | 冬期休業       | 24～1/5     | 法科                       |
|     |            | 26～1/5     | 学部・大学院                   |
|     |            | 19～1/5     | 短                        |
|     | 一斉休暇       | 29～1/5     | 全学共通                     |
|     | 授業再開       | 6          | 全学共通                     |
| 1月  | 後期授業終了     | 19         | 短                        |
|     | 第2学期授業終了   | 23         | 法科                       |
|     |            | 20         | 学部・大学院                   |
|     | 集中補講日      | 20         | 法科                       |
|     |            | 18・21      | 学部・大学院                   |
|     | 補講日        | 20・21      | 短                        |
|     | 第2学期定期試験期間 | 24～30      | 法科                       |
|     |            | 23～30      | 学部・大学院                   |
|     | 後期定期試験期間   | 23～28      | 短                        |
| 2月  | 春期休業       | 1/31～3/31  | 全学共通                     |
|     | 集中・補講期間    | 1～3        | 短                        |
|     | 追試験期間      | 13～15      | 全学共通                     |
| 3月  | 卒業式        | 16         | 深草学舎／文・済・営・法・政・国・短       |
|     |            | 17         | 瀬田学舎／理・社(大学院含む)          |
|     |            | 18         | 深草学舎／大学院(文・法・済・営・政・国)・法科 |
|     | 学年終        | 31         | 全学共通                     |

※略称 「文」=文学部 「済」=経済学部 「営」=経営学部 「法」=法学部 「政」=政策学部  
「理」=理工学部 「社」=社会学部 「国」=国際文化学部、国際学部 「農」=農学部 「短」=短期大学部  
「法科」=法務研究科(法科大学院) 「学部」=全学部(短・大学院・法科除く)対象 「大学院」=全研究科対象(法科除く)  
「全学共通」=学部・大学院・短・法科の全対象

## ■Schedule [保護者用]

| 開催日            | 内 容                     |
|----------------|-------------------------|
| 2016年9月26日(月)  | 2016年度第1回親和会役員会         |
| 2016年10月29日(土) | ホームカミング・デー2016(瀬田キャンパス) |
| 2016年11月6日(日)  | ホームカミング・デー2016(深草キャンパス) |
| 2017年1月16日(月)  | 2016年度第2回親和会役員会         |



## 保護者相談窓口のご案内

親和会では、保護者(保証人)の皆さまの疑問に答えるべく、専用電話とメールアドレスを設けております。親和会の事業についてはもちろんのこと、大学に対する各種お問い合わせ、相談、ご要望など、お気軽にお寄せください。

保 護 者  
相 談 窓 口

親和会事務局直通電話: **075-645-2780** (9時～17時[土・日・祝日 休業])

メールアドレス: [sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp)

ホームページ: <http://www.ryukoku.ac.jp/parents/index.php>

親和会・親和会だよりに関するご意見、ご要望などは下記までお寄せください。

---



龍谷大学  
RYUKOKU UNIVERSITY

龍谷大学 親和会事務局

編集：龍谷大学 親和会だより編集委員会

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67

Tel: 075-645-7888 Fax: 075-642-8867

Mail: [sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp](mailto:sinwakai@ad.ryukoku.ac.jp)

<http://www.ryukoku.ac.jp/parents/index.php>

